

小樽市内で22、23の両日、地球環境を考える催しが開かれる。異常気象の多発など気候変動が深刻化する中、市民が関心を持つきっかけにしたと小樽商科大の学生有志が企画した。

22日は午後6時から小樽市

環境を考えよう 学生がイベント

あす、23日

民センター・マリンホール(色内2)で講演会「地球を守るう! in Otaru 気候危機について知ろう」を開く。講師は気候変動問題を巡り積極的に発信するドイツ在住のIT企業役員谷口貴久さん。
23日は、「ごみ拾い散策」を行う。小樽運河公園(色内3)に午後1時に集合。JR南小樽駅まで、ごみ拾いをしてながら歩く。
いずれも参加無料。申し込みは同大の浜田さん ☎0800・3284・0723へ。



和田学長(左)から学位記を受け取る卒業生

さあ実社会 秋の巣立ち

樽商大で学位記授与式

小樽商科大の9月卒業生への学位記授与式が20日、同大(緑3)で開かれ、16人が思い出の詰まった学びやを巣立った。

9月卒業は海外留学などで3月に卒業できなかった学生が対象で、16人のうち5人が出席。和田健夫学長から学位記を1人ずつ受け取った。和田学長は「社会に出て新しい技術や社会変化に対応できるよう、知

識や技能を身に付け、学び続ける意欲が大切です」と激励した。

公務員の道に進む商学部経済学科の森卓さん(24)は、取材に対し「人の役に立てる社会人になりたい」と抱負を語った。同科の林大貴さん(23)は英語の高校教諭として「大学でビジネスも学んだので、その視点からも教えられたら」と話した。
(前野貴大)

手作りアート 小樽で満開

宇宙を表現した風船アートで商店街を彩る「第13回アートストリート」が、小樽都通り商店街（稲穂2）で23日まで開かれている。

同商店街振興組合の主権。今年是小樽出身のジャグリングパフォーマーKUROさんと小樽商科大の学生約10人が約3千個の風船を使い、地球や木星、高さ4枚のスペースシャトルなど計11個を作った。日没から午後8時まではライトアップされ、市民らは記念撮影を楽しんでいた。

同商店街では「秋のみよこ市」も同時に開催中。商店街加盟店で期間中に買い物をするごとに3千円ごとに1回、商品券などが当たる抽選に参加でき、手芸品も販売している。みよこ市も23日まで。

（谷本雄也）

風船で「宇宙への夢」

都通り商店街で商大生ら作る



風船で表現したスペースシャトル